



## ミニかわら版

〒124-0012

東京都葛飾区立石 1-12-11 ヤマダビル

TEL : 03-3694-6091 FAX : 03-3691-6680

(この資料は全部お読みいただいても60秒です)

### 女性社長比率は8.1%、2年ぶり上昇で過去最高

帝国データバンクがこのほど発表した「全国女性社長分析調査」結果によりますと、2021年4月末時点における全国の女性社長比率は、前年比0.1ポイント増の8.1%となり、前年から微増ながらも過去最高を更新しました。2021年は2年ぶりの上昇となり、1990年と比較して30年間で3ポイント超増加していますが、女性社長比率は依然として1割を下回る低水準で推移しています。

全国の女性社長比率を業歴別にみますと、設立から「10年未満」の企業では11.1%と最も高く、次いで「10～19年」(9.5%)、「20～29年」(8.3%)と続き、業歴が浅い企業ほど女性社長比率の割合が高くなった一方、設立40年以上では各レンジで7.0%前後にとどまりました。10年前(2011年)の調査と比べますと、今回と同様「10年未満」(9.7%)が最も高く、また、いずれの業歴においても女性社長比率はこの10年間で上昇しています。

2021年時点の女性社長を年代構成で見ますと、「70～74歳」が15.9%で最も高く、次いで、「65～69歳」(13.2%)が続きます。平均年齢は63.2歳(前年比+0.2歳、男性社長平均60.7歳)で、女性社長企業の約6割が60歳以上でした。徐々に高齢化が進んでおり、男性社長と比較すると、特に70歳以上に占める割合が年々高まっており、女性社長の高齢化がより目立っています。

女性社長を就任経緯別で見ますと、「同族承継」による就任が50.8%と全体の半数を占めトップとなり、男性社長(39.5%)の同割合を11.3ポイント上回っています。次いで、「創業者」が35.3%となり2番目に高かったものの、男性社長より5.2ポイント低く、前年からも低下しています。女性社長の就任では同族承継が男性社長と比較して突出して高い一方、それ以外では男性社長を下回るなど、傾向には大きな差がみられます。

女性社長の企業を業種別にみますと、「不動産」(16.9%)が最も高く、1990年から7.3ポイント上昇し、32年連続でトップとなりました。以下、「サービス」(10.9%)、「小売」(10.7%)と続き、B to C業種は女性社長比率が高い傾向がみられ、特に「サービス」は直近10年間で全業種中最も伸び率が高くなっています。他方で、「建設」(4.8%)は1997年以降25年連続で全10業種中最も低く、女性社長比率全体(8.1%)を大きく下回りました。

女性社長の出身大学別にみますと、「日本大学」が246人で2年連続のトップとなり、前年から10人増加し、増加数も全国で最多となりました。以下、「慶應義塾大学」(241人、7人増)、「早稲田大学」(226人、6人増)、「青山学院大学」(185人、8人増)と続き、首都圏の私立大学が上位を占めました。女子大学では「日本女子大学」(158人、6人減)が最多となり、「共立女子大学」(120人、横ばい)、「聖心女子大学」(96人、2人増)が続いています。

\* 詳細はこちらからご確認いただけます。

「全国「女性社長」分析調査(2021年)」(株式会社帝国データバンク)2021年7月9日

<https://www.tdb.co.jp/report/watching/press/pdf/p210702.pdf>